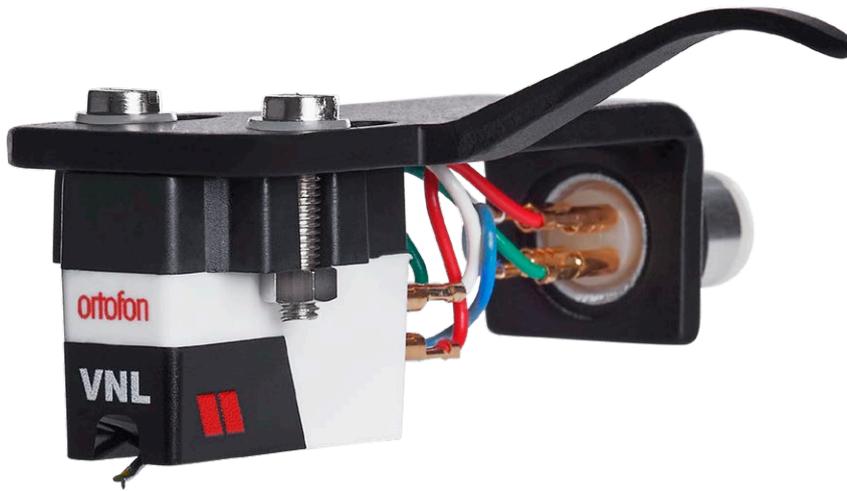


— 待望のヘッドシェル取付済モデル、VNL Premountedついに登場 —



「針飛びしないカートリッジが欲しい。」これは長年にわたり、ヴァイナルを扱うDJの悲願でした。この夢を叶えるべく、オルトフォンはDMC、IDAなど世界最高のコンペティションでワールドチャンピオンに輝いたターンテーブルリストたちに協力を要請。彼らが新時代のDJカートリッジに求めているもの、そのイメージを丁寧に、かつ真摯にピックアップしながら開発を進めました。また、もはや現代の定番となっているDVS環境の使用時にもスムーズに動作することや、近年増加しているポータブル環境への対応も考慮され、更にシェルに取付可能かつ軽量という使用アームを選ばない汎用性も重視されました。こうしてターンテーブルリストたちとオルトフォンの理想の結集により、極めてクリアで高音質なサウンドとハードプレイ時の針飛び耐性を両立させた夢のカートリッジとして誕生したのがVNLです。これまではカートリッジ単売モデルのVNL Single Packのみがラインナップされていましたが、この度SH-4ヘッドシェルへの取り付けとリードワイヤー結線済みのPremounted（プリマウンテッド）モデルが登場しました。なお、VNLはMM型のカートリッジです。PHONO入力を備えたアンプやミキサーを所持していれば、機器の追加を行うことなく使用することが可能です。

〈詳細は次ページへ〉

**VNL Premounted** オープンプライス 2024年3月下旬発売予定

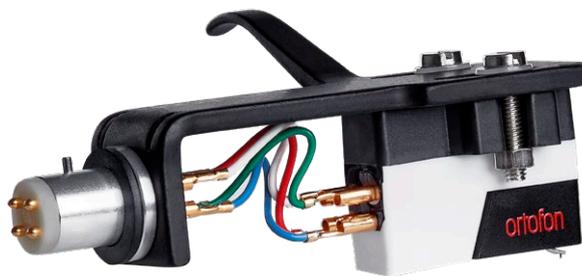
- 出力電圧(1kHz, 5cm/sec.): 6mV
- チャンネルセパレーション(1kHz): 20dB
- 周波数特性(20Hz-20,000Hz): -2dB / +4dB
- トラッキングアビリティ(315Hz, 適正針圧下): 90 $\mu$ m
- 水平コンプライアンス: 15 $\mu$ m/mN
- スタイラスタイプ: Spherical
- スタイラスチップ半径: R 18 $\mu$ m
- カンチレバー素材: アルミニウム
- 適正針圧: 4.0g
- 針圧範囲: 3.0-5.0g
- 内部インピーダンス: 700 $\Omega$
- 内部インダクタンス: 450mH
- 推奨負荷抵抗値: 47k $\Omega$
- 推奨負荷容量値: 200-600pF
- 自重: 16g(SH-4ヘッドシェル込み)
- JAN: 5705796013948

オルトフォンジャパン株式会社

〒113-0033 東京都文京区本郷2-6-7 TEL.03-3818-5243 <https://www.ortofon.jp>  
Ortofon A/S Stavangervej9.4900 Nakskov,Denmark

## I. 3種類のスタイラス(交換針)でチューニング可能な、「飛ばない」VNL

VNL Premountedには、カートリッジ単品モデルのVNL Single Packと同じく「Stylus VNL II」がカートリッジ本体に取り付けられています。標準モデルである「II」をベースとし、より柔軟な「I」と、最も弾力をもつ「III」との挿し換えを行う(「I」および「III」は別売)ことで針先部分の柔らかさを調整し、再生時の音色やDJプレイ時の触感を細かくチューニングすることができます。オルトフォンは針先部分の柔らかさを左右する「ダンパー」というゴム部品の設計・材料配合・生産管理の全てを自社工場内のダンパー専門ラボラトリーで行っており、VNLを含む全てのカートリッジそれぞれに最適な仕様のダンパーを生み出し、ブレのない均一な量産を可能としています。VNL最大の特徴である3種類の「飛ばない」スタイラスは、オルトフォンの誇る高度な技術の結晶です。



## II. VNLやDJ用ターンテーブルとの相性も抜群、SH-4 Black

VNL Premountedに用いられている軽量・シンプルなSH-4 Blackヘッドシェルは、人間工学に基づいた設計思想と視認性の向上を目指してフィンガー(指かけ)が大型化されています。さらに針を下ろす時は指先から抜けやすく、針を上げたりシェルを保持する際には指先に残りやすくなるよう、フィンガー先端には絶妙なカーブと表面処理が設けられています。そのため、ヴァイナルDJのビギナーはもちろん、ベテランのターンテブリストにも、またはDVS使用時の操作や通常のリスニング用途にもおすすめの逸品です。また、このヘッドシェルは同じく軽質なカートリッジであるVNLや、DJ用途のターンテーブルに備えられたトーンアームとの相性は極めて良好です。

